

大和町教育施設の未利用箇所の利活用に関する サウンディング型市場調査の結果概要

大和町では、小学校分校の廃校及び中学校統合により、一部を教育ふれあいセンター等として利用しておりますが、未利用部分の利活用に関して検討を進めるため、サウンディング型市場調査を行いましたので、その結果を報告するものです。

1. 調査目的

未利用部分の利活用に関して、民間事業者等との対話を通じて営利目的での利活用の可能性を把握し、売却先又は貸付先の公募に向けた諸条件の整理などを行うため実施したものです。

2. 調査対象施設

旧宮床小学校難波分校、旧吉田小学校升沢分校、旧吉田小学校嘉太神分校、吉田教育ふれあいセンター(旧吉田中学校)、鶴巣教育ふれあいセンター(旧鶴巣中学校)、落合教育ふれあいセンター(旧落合中学校)

3. 調査日程

内 容	日 程
実施要領の公表	令和6年12月12日(木)
現地見学会の参加申込み受付	令和6年12月12日(木)～ 令和7年1月10日(金)
現地見学会の開催	令和7年 1月21日(火)
質問の受付	令和7年 1月21日(火)～1月31日(金)
質問の回答	令和7年 2月10日(月)
サウンディング参加申込み受付	令和7年 1月21日(火)～2月14日(金)
サウンディングの実施	令和7年 2月27日(木)
実施結果概要の公表	令和7年 3月下旬

4. 調査結果

(1) 参加事業者 2事業者

(2) 参加施設 吉田教育ふれあいセンター(旧吉田中学校)：1事業者
落合教育ふれあいセンター(旧落合中学校)：1事業者

(3) 提案等の概要

【吉田教育ふれあいセンターの利活用事業の提案】

利活用の内容

「たいわ・食のまほろばプロジェクト」を提案。食と農の文化交流、情報発信拠点、きのこ、オリーブ、無花果等による農林産品地域資源のブランディング、フードロス&オーガニックサブリ、コスメ開発、きのこ類空調栽培、技術支援教室やカフェ（軽食含む）として活用したい。

事業者からの主な意見

- ・空きスペースとなっている1階及び2階を提案するが、子ども達の安全面の確保から校舎1棟を賃貸でお借りしたい。
- ・校舎の屋根の老朽化が激しいので、改修していただきたい。
- ・地域コミュニティの理解が必要となりますので、町には積極的に関与をしていただきたい。

【落合教育ふれあいセンターの利活用事業の提案】

利活用の内容

日本語学校の校舎として活用したい。

事業者からの主な意見

- ・空きスペースとなっている2階を賃貸でお借りしたい。
- ・2階のトイレは全て洋式に改修していただきたい。
- ・学生の居住地は、吉岡地区を想定する。通学するにあたり、落合教育ふれあいセンター間の交通インフラの整備していただきたい。
- ・アパート等を寮として貸借予定であるが、確保が出来ない場合は紹介をしていただきたい。
- ・学生のアルバイト先や就職先の情報提供をしていただきたい。
- ・日本語学校を開校するにあたり、教職員等の人材を紹介等していただきたい。

5. 今後の方針

今後、事業者の皆様からいただきましたご提案・ご意見の内容等の精査を行い、その利活用策を地域と共有しながら、活用の方向性を模索していきます。